

村の世帯・人口

昭和48年8月31日現在

総世帯数 2,397戸

人口 11,147人

男 5,605人

女 5,542人

当月の人口移動

出生 21 死亡 3

転入148 転出 54

婚姻 4 離婚 0



広報にほら

三、告知板

- 。軽自動車の検査のお知らせ..... 8
- 。善意ある香典返し、御報告..... 9
- 。昭和四八年度赤十字社員募集..... 9

。昭和四八年度第七回定例会終る.....	1
。第一回交通量調査実施.....	1
。にぎわう運動会 にしはら保育所.....	2
。米軍ヘリコプター池田に不時着.....	3
。西原中学校体育館地填祭.....	3

一、村政情報

発行所
西原村役場
電話 (098995) 2401
2582・2583
印刷所
桑江印刷所
電話 (098995) 2365

口人・帶出の件

當認可は民8年8月1日

人700,211 口 1,111 戸

人603,611 戸 1,111 戸

人596,616 戸 1,111 戸

進民の人口と出港

就工大通 13 輸出

輸入 15 0 輸入

0 0 輸出



支 税 費

支税費を必要とする事に付する事項
支税費の額を算定する事項
支税費の額を算定する事項

支

税

費

支税費を必要とする事に付する事項
支税費の額を算定する事項

支

税

費

支税費を必要とする事に付する事項
支税費の額を算定する事項

支

税

費

支

税

費

支 税 費

支税費を必要とする事に付する事項
支税費の額を算定する事項
支税費の額を算定する事項

支

税

費

支

税

費

支 税 費

支税費を必要とする事に付する事項
支税費の額を算定する事項
支税費の額を算定する事項

支

税

費

支

税

費

昭和四十八年度

第七回定例会終る

去る九月二十五日から二十七日の

三日間にわたって、昭和四十八年度

第七回西原村議会定例会が開かれま

した。

今議会に提出された案件は、十五

件で、これに先だち土地の乱開発防

止についての一般質問が集中にあつ

たがそれぞれ慎重な審議の結果次の

ように行採決されました。

▲認定十七号

昭和四十七年度西原村水道事業会計

決算について：認定

▲村長提出議案第三五〇号

西原村税条例一部改正について…

原案可決

▲村長提出議案第三五一号

西原村清掃条例の一部改正について…

原案可決

▲村長提出議案第三四五号

西原村消防団員の定員、任免、服

務等に関する条例の一部改正につい

て…原案可決

▲村長提出議案第三四五号

西原村議員の報酬及び費用

弁償等に関する条例の一部改正につ

いて…原案可決

西原村議員の報酬及び費用

弁償等に関する条例の一部改正につ

いて…原案可決

第一回交通量調査実施

去る八月二九日（水曜日）村企画

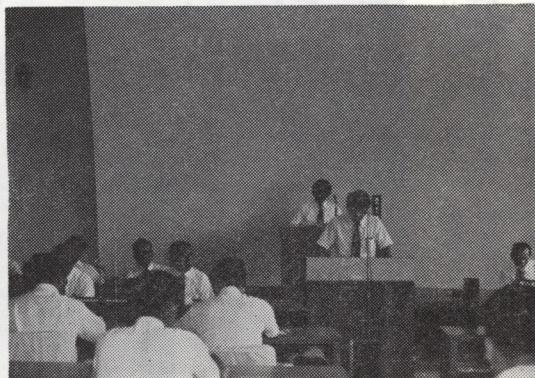
課による村内主要地点の交通量調査

が実施されました。

この交通量調査は、①村内に入出する車量のチエック②時間帯ごとに

による交通量の状況③車種ごとの交通量④道路ごとの交通量等の資料作成を目的として実施されました。

今度の調査で、調査地点として設定されたのは、十三地点で、十七名の調査員によって、朝の七時から、



会議

時間帯別村内車両通過量

時間帯	普通車	大型車	計
午前7時～午前9時	13,569	1,123	14,692
午前9時～午後12時	14,251	3,111	17,362
午後12時～午後3時	14,097	2,748	16,845
午後3時～午後6時	17,511	2,893	20,404
計11時間	59,428	9,875	69,303

夕方の六時までの、十一時間にわたりて実施されました。

これから見ると、村内の主要道路をいかに多くの車量が行き来、しているかが、はっきりとわかります。

交通事故の発生が激増の傾向にあり、道路の破損がひどくなってきた原因が、ある程度つかめるような数字が出ております。

調査結果の概要は次の通りです。

西原村教育長の給与、旅費、勤務時間、その他の勤務に関する条例の一部改正について：原案可決

▲村長提出議案第三五四号

昭和四八年年度西原村国民健康保険補正予算議決について：原案可決

▲村長提出議案第三五三号

昭和四八年年度西原村一般会計補正予算議決について：原案可決

▲村長提出議案第三五二号

昭和四八年年度西原村一般会計補正予算議決について：原案可決

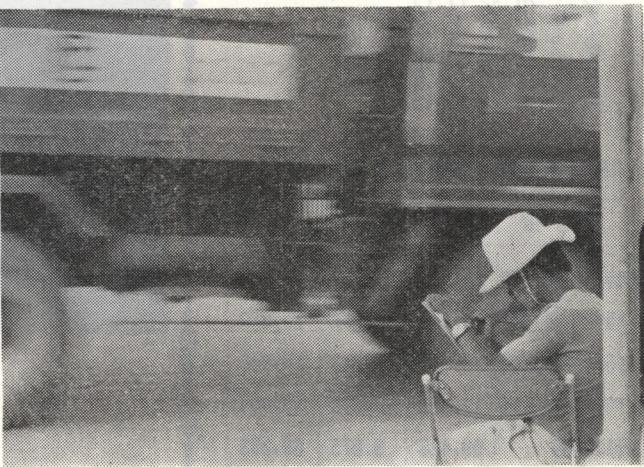
▲村長提出議案第三五一号

昭和四八年年度西原村一般会計補正予算議決について：原案可決

▲米軍ヘリコプター不時着事故に対する抗議決議書：決議

村内主要地点における車量通過状況

調査地点名	通過車量台数	普通車量数(軽を含む)	大型車量	1時間平均過量	1分間過量
我謝入口交差点	12,710	10,720	1,990	1,156	19
兼久交差点	12,492	10,984	1,508	1,136	19
小那覇交差点	13,487	11,387	2,100	1,226	20
南西石油入口交差点	9,709	8,316	1,393	883	15
小波津交差点	8,781	7,210	1,571	793	13
棚原交差点	9,369	8,117	1,252	852	14
幸地売店前(鳥堀から)	342	338	4	31	0.5
幸地入口	158	153	5	14	0.2
森川入口	449	442	7	41	0.7
金秀前交差点	610	580	30	56	0.9
与那城、我謝交差点	584	584	—	53	0.9
上原交差点	393	388	5	36	0.6
池田交差点	219	290	10	20	0.3
延べ合計	69,303	59,428	9,875	6,300	10.5



増加する交通量

にぎわう運動会

△にしほら保育所▽

いぶり。

しかし、テレビ子たちは天衣無縫で、ほえましい。

去る九月二十二日、午前十時からすき通るような青空の下、にしほら保育所の運動会が開かれました。

その日は六〇名の園児たちの演技を、父兄、百名余が参觀し、日ごろ広い感じのする園児たちの庭も、運動場に早がわりごったがえしの大にぎわい。

保母さんも、日ごろきたえた演技の数々を、十分に發揮させようと大ふんとう。

ところが園児たちは、そんな必死の保母さんの指導をよそに、おかまもなく、おかあちゃんの所がいいとか、だだはこねるは、泣きはするし出場をしても演技は忘れるし、ケン



元気いっぱい玉入れ競技

お母ちゃん、お父ちゃんばかり、親の顔をみては無邪気に飛びまわり、スネては演技を中途でやめたり…とにかく、主役はオレたちなんだぞ!と言わんばかりの奪斗ぶり。

笑いのウズの中でたしかに、その日の園児たちは、立派なヒーローであり、ヒロインでした。

先生や、父兄の皆さん「ぼくちゃん、娘ちゃんおつかれさん…」

とした「日にちがいありは、その夜本当に、ほつとした」

米軍ヘリコプター池田に不時着

去る九月十九日、午前十時半ごろ字池田の北方のキビ畑に在沖米軍所属のヘリコプターが不時着するといふ思われぬ事故が発生しました。

軍事基地ゆえの、こうした事故は今まで本村とは直接的には関係のないものと考えがちな、私たち村民に大きなショックを与えるものでした。

しかし、このショックは的はずれなものであることにすぐにお気づきになつた方も多いでしょう。



中学校体育館いよいよ着工

村民の間からも、学校教育のいつそうの充実のため、中学校体育館の建設が切望されておりました。が、去る八月二七日、村役場ホールで入札が行なわれ、いよいよ着工の運びとなりました。入札の結果は次の通り。

▲体育館本体（一億百万円）

：仲本工業

▲電気工事（六五〇万円）

：沖縄電水工事KK

▲水道（二〇〇万円）

：新和設備工業所

さっそく、八月三十一日に地鎮祭が行なわれ、敷地面積、二、七三六平方メートル（八二五坪）に、延べ一、四六四平方メートルの、鉄骨鉄

よ実現す



工事の無事を祈ってクワ入れ式

行政相談について

（行政管理庁沖縄行政監察事務所より）

行政管理庁で、国の行政に関する苦情や相談を取扱っています。

國の仕事について

など、国に対する苦情や相談は気軽に行なうことができます。

どうしてよいかわからない

こうしてほしい

ください。取扱いは無料です。

本村では、字与那城三一二番地

中から行政管理庁長官が委嘱しているもので、相談の申し出を受けて、委員会に委嘱されております。

行政相談委員は、民間の有識者の簡単なものは手続等を説明し、複雑なものは沖縄行政監察事務所に連絡

として沖縄に基地をもつて存在する限り、後をたたない問題といえます。私たち、こうした事故を二度と許すことはできません。

なぜなら、私たちは、ずっとこうした危険となり合わせて生活していたのですから…。

なる程、本村に軍事基地はあります。しかし今度の事故当時、現場から十数メートルでの所で農家の方が農作業を行つていたということを知られた時ゾッとさせられます。

今度の事故は作物の被害だけにとどまり、人身被害をもたらさなかつたということは、不幸中の幸いといえますが、在沖米軍、自衛隊が依然て厳しく抗議するとともに軍事基地撤去、自衛隊反対の立場を新ためて施設庁沖縄事務所及び屋良知事を訪問し、今度のヘリ不時着事故に関しても敵しく抗議するとともに軍事基地撤去、自衛隊反対の立場を新ためて確認し、すみやかな損害賠償を強く要請した。

る体育館に生徒たちはもとより、村民も、今から大きな期待を寄せていました。

村長は、今度の事故が村民に与えた恐怖と不安は、計り知れないものがあるとして、九月二十一日、午前九時に、宜野湾市にある在沖米軍海兵隊普天間基地と那霸市にある防衛施設庁沖縄事務所及び屋良知事を訪問し、今度のヘリ不時着事故に関して敵しく抗議するとともに軍事基地撤去、自衛隊反対の立場を新ためて施設庁沖縄事務所及び屋良知事を訪問し、今度のヘリ不時着事故に関し

た恐怖と不安は、計り知れないものがあるとして、九月二十一日、午前九時に、宜野湾市にある在沖米軍海

兵隊普天間基地と那霸市にある防衛施設庁沖縄事務所及び屋良知事を訪問し、今度のヘリ不時着事故に関し

た恐怖と不安は、計り知れないものがあるとして、九月二十一日、午前九時に、宜野湾市にある在沖米軍海

兵隊普天間基地と那霸市にある防衛施設庁沖縄事務所及び屋良知事を訪問し、今度のヘリ不時着事故に関し

た恐怖と不安は、計り知れないものがあるとして、九月二十一日、午前九時に、宜野湾市にある在沖米軍海

(4)

して、同事務所が調査、検討の上、相手機関へのあつせん等の方法で解決にあたります。

行政管理庁の行政相談で扱うのは、国の役所の仕事をはじめとして、電気公社、専売公社などの仕事、あるいは県や市町村の仕事のうちで、国から委任されたり補助金を受けたり

して行なわれている仕事についての苦情などです。国と関係のある仕事かどうかよくわからない場合はとにかくお申し出ください。ただし、私人間の争いごとや、政治問題となっているものなどは取り扱いません。

行政相談委員への申し出は直接口どは取り扱いません。

頭でされることを望みますが、簡単なものは手紙でも電話でも結構です。なお、沖縄行政監察事務所行政相談室は、那覇市泉崎一の十の三、琉球新報社ビル六階、電話（〇九八八五四一〇一四八番です）

「苦情なくして、明るい生活」

行政相談をおおいに利用しましよう

秋の全国交通安全運動実施

九月二十一日から三十日の十日間にわたって、秋の全国交通安全運動が展開されました。

私たち、連日のごとく、テレビラジオ、新聞、その他で交通安全の呼びかけに接している訳けですが、それでも、一日、三〇～四〇名の交通事故による犠牲者をなくすことはできない状況です。

今年の交通事故による死亡者を全国的に見た場合、八月末現在で九千

七一四名、これは去年同期に比べ三七三名の減となっております。

ところが沖縄県に限つてみると、同じ八月末現在で八三名で、去年の同じ時期に比較して、二十二名も多くなつており、何と三六%もの増加を示しています。

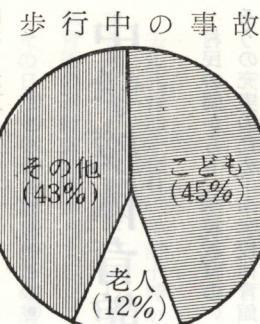
これを与那原署管内で見ますと、交通事故による死亡者は八名で、その内の四名が本村内での事故による犠牲者となっています。これは、不

名誉という問題を通り越して非常に悲しむべき問題です。

交通事故の内容を見ると、子どもとお年寄りの被害が圧倒的に多い傾向にあります。それを表で見ると別表と図に見る通りです。

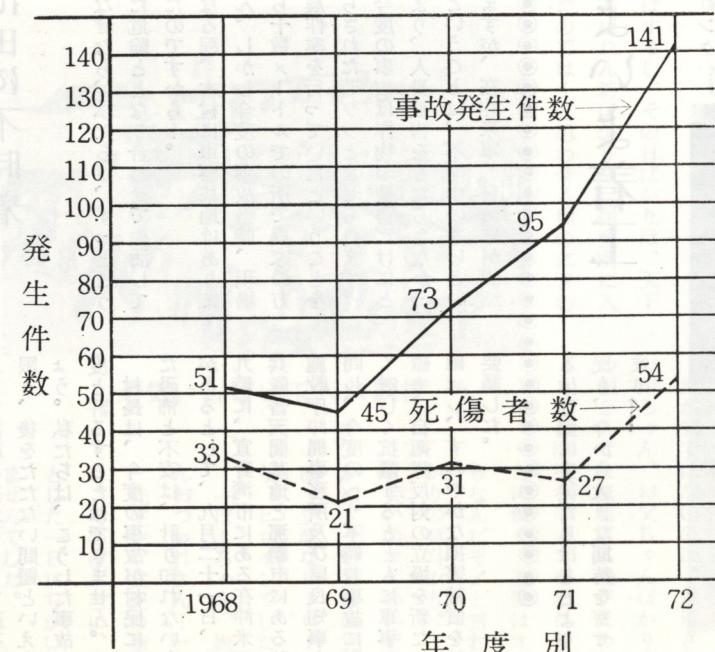
身近にいる、お年寄りや、子どもたちに交通ルールを、あらゆるチャンスをとらえておしえるようにしましょう。

また、運転車が、お年寄りや子ども等の歩行者に合う場合は、一時停止か、除行をして、急な飛び出しなどに気を付けるようにしましょう。



1月平均

	総数	こども	老人
死者	11.2人	1.8人	1.5人
負傷者	296人	61人	17人



本村の最近の五カ年間の交通事故

発生件数、及び死傷者数は別表に見
ると通りで、かなりの増加を示して
おります。

みんなで注意を呼びかけあい、心
がけあって、私たちの周囲に、これ
以上、交通事故による涙を、流さな
い、流させないという生活環境を一
日も早く取りもどそうではあります
のか。

一、酒を飲んだら運転をしない、さ
くらべて、おもむろに運転する人
がけあって、私たちの周囲に、これ
以上、交通事故による涙を、流さな
い、流させないという生活環境を一
日も早く取りもどそうではあります
のか。

せない。

一、無理な追越をしない。

一、歩行の際は、常に運転車を疑え
ます。そのねらいの的をはずすの
は、運転車のあなたであり、そして
車の直前、直後からの飛び出し
をしない。

こういう交通安全上のルールを私
たちの生活に、切実なものとして密
着させましょう。

乱発気味の交通事故は、交通安全
上のルールを、私たちの本能にまで
高めない限り、防げないと見えそう

乱発気味の交通事故は、交通安全
上のルールを、私たちの本能にまで
高めない限り、防げないと見えそう

乱発気味の交通事故は、交通安全
上のルールを、私たちの本能にまで
高めない限り、防げないと見えそう

歩行者のあなたです。

「狙撃」に合うかも知れないと
いう不安を抱いての生活ほど恐ろし
くて、窮屈なものはありません。

もういいかげん、交通事故を追放
しようではありませんか！

中頭郡夏季総合 体育大会回顧

去る八月二十九日（土）三〇日（日）

開されました。

の両日にわたって、中頭郡夏季総合
体育大会が開かれました。
会場はコザ市、宣野湾市、読谷村
嘉手納村等各地にまたがり熱戦が展

今度の大会からは、石川市を除く
コザ市、宣野湾市、浦添市、具志川
市の四市が郡大会から抜けて、直接
全島大会出場の権利を獲得したため

▲評議員与那嶺英弘、与那嶺次郎、

安座間喜正、佐久田朝盛、石原昌英

稻福堅三、吳屋嘉真、宮城次郎、与
儀清徳、吳屋武、大城為義、大城助

正、玉城善一、新川幸信、崎原盛義

新田宗善、外間俊夫、玉那禱昌英、

中山善正、新川雄紀、伊集盛光、新

垣安一、安里昌徳、与古田光順、城

間源市、宮平宗益、吳屋賀真、宮平

正和、与那城長助、金城貞昭、与那

城太郎、安谷屋秀雄、喜屋武光栄、

喜屋武榮一、玉那禱龜助、小波津正

行、以上四二名

（副会長、書記は未定です。）

交通安全管理協会西原支部では、発足

初年度の今年は、主に次のような事
業を計画しております。

会は、まず議長団を選出して会則
審議、役員選出の議題を取り上げま
します。

会は、まず議長団を選出して会則
審議、役員選出の議題を取り上げま
した。

会則は審議の結果、原案通り可決
され、それによって、入会資格は、

▲監事城間源市、安座間喜正

六万三百円となっています。

次いで役員選出にうつり、会長に
は、万場一致で、助役の大城政吉氏

が選出され、以下、役員は次の通り
決定されました。（敬称略）

十月 法令講習会

十一月 映写会

十二月 事故防止懇談会

一月 役員会

二月 交通安全対策研究会

三月 役員会

本村初の料理

展示会開かれる

去る八月二十五日、午前十一時から村役場ホール二階で、沖縄でも、最初の試みと好評を博した料理展示会が開かれました。

これは、西原村普及事業連絡協議会（宇久田朝秀会長）の主催、村産業課後援で実施されたもので、食生活改善事業の一環として行なわれたものです。食生活改善事業のねらいは、大むね次の点にあります。

近年、農村漁家の生活は、次第に改善されつつあるが、今なお、農漁業者の健康管理に必要な食生活の環境には、多くの問題を残している。これを解決するため、摂取不足食品の調理、貯蔵法に関する知識、技術の普及並びに各種食品の入手を容易にする施設の設置と演展を行なうことで、農村漁村の生活改善を促進させ、生活の向上に寄与する。」

この主旨にそった、初めての試みといわれる、料理展示会が村内外から大いに注目されたことは言うまでもありません。

展示会は盛況をきわめ、四五点の腕自慢の料理が、これみよがしに会場をうめつくした。会場を一べつし

会は、その後、宮平村長、仲西与那原警察署長の激励のあいさつを受け、盛況のうちに午後四時閉会しました。

普及事業連絡協議会等を中心に色々と計画の予定であり、実施の際は、他の指導にあたることになつております。

また、県の生活改善「わかば号」を使っての講演、講習会等が開かれ際は、村民の皆さんのがるつての参加が呼びかけられています。大いに利用するようにしましょう。

盛況に終った、初めての料理展示会は来年も開かれる予定であり、よりいつその成果が期待されております。

程…。

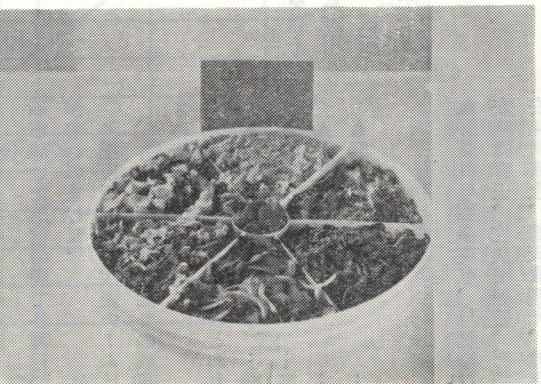
展示会場には、のべ一五〇名の参観者が足を運び、出品された料理に「うまいね」

「仲々のアイデアね」

「おいしそうだわね」等々思ひ思いの感想を述べ合っていた。

引き続き試食会が行なわれ、待っていましたとばかり、めったに口にできない料理の手山々に参觀者が群がり、あたり一面が舌鼓が高鳴った。

食生活事業は、今後、



おいしそうな料理

去る九月九日、日曜日、村役場ホールで村農業協同組合の理事選挙が行なされました。

今回の理事選挙は、十二議席を争つて十三名の立候補者が出来ました。投票は、午前七時から午後五時の間で行なわれました。

同時に監事の選出も行なわれ、無

西原村農協理事選挙終る

有権者は、一、六六二名で、総投票率は八七・七八%を示しました。

投票後、午後六時から即日開票が行なわれ、有効票一、四三〇票、無効票二九票で、十二名の理事が当選確定しました。

た。

チカラさんは、当時疎開で久保山にきた少年少女たちが、今では、社会的に、ありと、あらゆる地域で、立派に活躍していることを聞きながら感無量の思いにふけておられました。チカラさんと娘さんの佐藤イツ子さんは、十月三日まで滞在し、南部戦

軽自動車の検査の

お知らせ！

昭和四八年一〇月一日から軽自動車の検査が始まりました。検査は国に代つて軽自動車検査協会が行ないます。

期間は自動車届出済証の届出年月日により次のようにきめられています。
決められた期間内に検査を受けないと車を使用することができなくなっていますので、検査期限を充分に気を付けて、なるべく早目に検査を受けるようにして下さい。

- ・使用者の住所を証明する住民票等
- ・印鑑
- ・重量税納付書（新車七、五〇〇円）
または非課税証明書（中古車）
- ・保険証明書

届出年月日	検査期限
昭和41年12月31日以前	10月末日
42年1月1日から昭和42年12月31日まで	昭和48年 11月〃
43年1月1日から 43年7月31日まで	12月〃
43年8月1日から 43年12月31日まで	1月末日
44年1月1日から 44年4月30日まで	2月〃
44年5月1日から 44年8月31日まで	3月〃
44年9月1日から 44年12月31日まで	4月〃
45年1月1日から 45年3月31日まで	5月〃
45年4月1日から 45年6月30日まで	昭和49年 6月〃
45年7月1日から 45年9月30日まで	7月〃
45年10月1日から 45年12月31日まで	8月〃
46年1月1日から 46年3月31日まで	9月〃
46年4月1日から 46年6月30日まで	10月〃
46年7月1日から 46年9月30日まで	11月〃
46年10月1日から 46年11月30日まで	12月〃
46年12月1日から 47年2月29日まで	1月末日
47年3月1日から 47年4月30日まで	2月〃
47年5月1日から 47年7月31日まで	3月〃
47年8月1日から 47年10月31日まで	昭和50年 4月〃
47年11月1日から 48年1月31日まで	5月〃
48年2月1日から 48年4月30日まで	6月〃
48年5月1日から 48年6月30日まで	7月〃
48年7月1日から 48年8月31日まで	8月〃
48年9月1日から 48年9月30日まで	9月〃

現在ナンバーをつけて使用している

- ▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼

どをなさつて、十月四日にお帰りの
予定です。

村民みんなで、姥田チカさんの御
厚意と、愛情に心からの感謝をし、
末永い健康とご多幸をも、同時にお
祈りしましよう。

新規検査申請書

・軽自動車届済証

・保険証明証（保険期間が2年を
こえるもの）

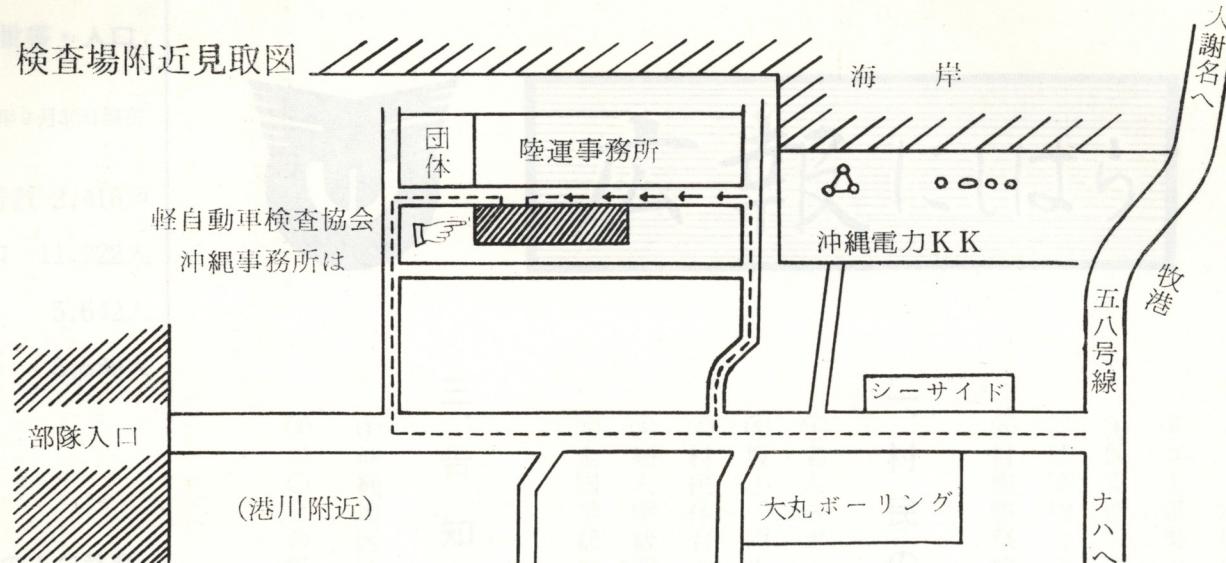
・印鑑

・検査手数料 六〇〇円

・定期点検記録簿

（分解記録簿）

検査場附近見取図



軽自動車検査協会
沖縄事務所は

部隊入口

(港川附近)

昭和四八年度、赤十
字社員募集
ご協力ありがとうございます！

皆さまの、心からの御協力で目標額の十六万二千円を大幅に突破して実績二万三千五百円をあげることができました。

目標額 十六万二〇〇〇円
実績額 二二万三千五百十二円
達成額 一三一、七%

自分の車の届出年月日をよく確かめて、検査期限内に検査を受けるようにして下さい。検査を受ける場所は見取図にある所です。

検査を受けると検査標章（ステッカー）と検査証が交付されますので検査標章はフロントガラスの中央上部にはって下さい。また、検査証は自動車内に備えておいて下さい。

次に上げる方々から善意に満ちた香典返しがありました。

紙面をお借りして、心からのお礼を申し上げ、さっそく有効に生かすようお取りはからいしたいと思います。

▲西原村字内間五〇番地

故、新川栄吉氏の香典返し（五月）村社会福祉協議会へ

村老人クラブへ：金壱万円

▲西原村字与那城三〇一番地

故、与古田ツルさんの香典返し（八月）村社会福祉協議会へ

村老人クラブ連合会へ：金壱万円

▲西原村字小波津四〇六番地
故、小波津正範氏の香典返し（九月）

村社会福祉協議会へ：金四万円

村老人クラブ連合会へ：金壱万円

善意ある香典返し、
御報告

